

Nat-m. 感覚と機能 抜粋

<感覚> ~のような。感じる。~の感覚。~い痛み。~感。

総体：部分が短すぎように感じる

頭部：落下しそうな、破裂しそうな、気が狂いそうな、ハンマーで打たれるような、

目：焼けるよう、両目が引き寄せられるよう、灼熱感、火花のよう、

口：ひりひりする、髪の毛があるような、乾燥しているよう、ピリピリ

喉：苦い、塩辛い、むずむず、キラキラ、塊を飲み込まなければならないかのような、栓をされているかのような、

胃：空腹感、飢餓感、焼けるような、ねばねばした、

腹部：灼熱感、まるで引っ張られているかのように、

女性：焼けるような、ひりひりする、切られるような、刺されるような

呼吸器：むずむずする、突き刺されるような、ぜーぜーいう

心臓・動悸：失神しそうな

首・背中：打撲したような

四肢：短く感じられる、縮んだような感じ

<機能／動詞> ウ行で終わる。否定形含む。

<総体>

- ・栄養に深く作用する
- ・水腫、浮腫などの塩分貯留の症状を生じる
- ・血液にも影響し、
- ・貧血、白血球増加を起こす。

- ・精神、心臓、肝臓、脾臓が影響を受ける。
- ・首や腹部が下に下がる。
- ・濃厚な、白か透明の、水っぽい、刺激性の分泌物を生じる。
- ・しびれを伴う
- ・やせる
- ・ほんの些細な事で泣く
- ・上半身の発作が頻繁に起きる
- ・妻帯者と恋に落ちる

<精神>

- ・自分を傷つけた人を憎む
- ・慰めや大騒ぎを嫌う
- ・人といることが悩みになる
- ・激しく泣く
- ・理由なしに、思わず泣く
- ・笑う、歌う、踊る、
- ・過去の苦い思い出に浸る
- ・泥棒を怖がる、泥棒の夢を見る
- ・物を取り落とす
- ・心ここにあらず
- ・自分の不運を憐れんで泣く
- ・眠りを妨げる
- ・復讐心を鼓舞する
- ・精神状態が交互に現れる

<頭部>

- ・めまい>頭を高くして横たわる
- ・しびれや、視覚障害を伴う
- ・頭痛:>目の上を圧迫する、頭を高くして横たわる、じっと座る
- ・髪が抜ける

<目>

- ・うつむくときに痛む
- ・行が重なって見える
- ・粘液が出る
- ・瞼が発作的に閉じる

- ・網膜像が、長く残存しすぎる

<耳>

- ・痛みを伴う

<鼻>

- ・呼吸が困難になる
- ・コリーザと乾燥が交互にあらわれる
- ・くしゃみで始まり、鼻水が噴出する

<顔>

- ・脂ぎってテカテカしている
- ・唇がチクチクし、しびれる
- ・ひげ、またはあごひげが抜ける

<口>

- ・舌の端が数珠状または縞模様になる
- ・舌がひりひりする
- ・舌が乾燥しているように感じられる
- ・ぴりぴりする
- ・涙または唾液分泌をとみなう

<喉>

- ・多量の粘液を咳で出す
- ・口蓋垂が、片側に寄っている
- ・咳を引き起こす
- ・食べ物が違うところに入る
- ・液体しか嚥下できない
- ・激しく押し出される
- ・きらきら光る

<胃>

- ・喉が渇く、多量の水を飲む
- ・やつれる
- ・精神の落ち込みを伴う
- ・胃から甘いものが上がってくる

- ・胃で感じる不安が頭に伝わる

<腹部>

- ・みぞおちが腫れて痛む
- ・深鼠径輪が痛む
- ・便は乾燥している、硬い、ぼろぼろする
- ・肛門が裂ける、または灼熱感を引き起こす
- ・便は油っぽい粘液で覆われている。
- ・アヘンの乱用による

<泌尿器>

- ・多量の水を飲む
- ・誰かがいると、排尿するのに長時間待たなければならない
- ・尿は澄んでおり、赤い沈殿物がある
- ・排尿が始まるまで、待たなければならない。

<男性>

- ・性交後の、落ち込みを伴う
- ・性欲、身体的な衰弱を伴う
- ・陰毛が抜ける

<女性>

- ・痙攣を伴う
- ・>あおむけに横たわる
- ・白い帯下が徐々に緑色に変化する

<呼吸器>

- ・喘息または動悸を伴う。
- ・流涙を伴う

<心臓>

- ・動悸で身体が震えるまたは、頭の鼓動と交互に現れる
- ・失神しそうな感覚を伴う
- ・心臓の粗動<横たわる
- ・<左を下ににして横たわる
- ・脈<横たわる

<首・背中>

- ・>あおむけに横たわる
- ・まっすぐにすると痛む

<四肢>

- ・膝窩腱が短く感じられる、痛む、縮んだような感じがする
- ・動くと関節が鳴る
- ・四肢が痙攣的にびくつとする

<睡眠>

- ・睡眠中にすすり泣く
- ・夢遊病、起きて部屋に座る
- ・びっくりして飛び起きてしゃべる

<熱>

- ・喉の渇きを伴う